



平成 29 年 1 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社グラフィットデザイン
 代表者名 代表取締役社長 山田 拓郎
 (JASDAQ コード番号 7847)
 問合せ先 取締役管理本部長 窪田 悟
 (TEL. 0494-62-2800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 28 年 9 月 30 日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました平成 29 年 2 月期通期（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 29 年 2 月期通期 個別業績予想数値の修正（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,850	200	130	90	14.00
今回発表予想(B)	2,850	330	335	235	36.55
増減額(B-A)	0	130	205	145	
増減率(%)	0.0	65.0	157.7	161.1	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 2 月期)	2,770	62	47	16	2.51

2. 業績予想修正の理由

国内の個人消費は夏以降における複数の台風上陸の影響から力強さに欠けており、ゴルフ市場におきましても新製品を中心としたゴルフクラブ等の販売が低調に推移しております。

このような市場環境の中、各ゴルフクラブメーカーは一昨年より在庫調整を行いながら確実に販売できる数量のみ生産するという販売政策を継続しておりました。その結果、直近においては在庫調整が徐々に進み始めており、一部には明るい兆しも見えております。

当社主力商品である自社ブランドシャフト(Tour AD)2017年モデルTPの10月発売に合わせ、ツアープロモーションや販売活動に努めたところ、ツアープロ及び販売店からは高い評価を頂きました。その結果、前年モデルを上回る滑り出しを見せており、初期ロットの受注は好調に推移いたしました。

しかしながら、OEM製品に関しましては当初予想を下回る受注状況が続いていることもあり、売上高の予想に変更はありません。

営業利益に関しましては、自社ブランドシャフトの販売が伸びている事に加えて販管費の削減効果もあり、当初予想を上回る見込みです。経常利益に関しましては米国大統領選挙後における急激なドル高円安もあり、現状では為替変動についての予想が付きませんので、為替による影響は加味しておりません。

上記の結果、営業利益330百万円(65.0%増)、経常利益335百万円(157.7%増)、当期純利益235百万円(161.1%増)に修正致します。

(注)業績予想につきましては、現時点で想定できる情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上